令和９年度

地方独立行政法人福岡市立病院機構

福岡市民病院

看護師の特定行為研修

受講者募集要項

研修概要

1　特定行為研修の目的・目標

（1） 研修の目的

質の高いフィジカルアセスメントと臨床推論に基づく実践力を基盤に、対象者の変化に即した最善・最適なケアを提供し、医療チームの一員として効果的なタスク・シフト／シェアを推進できる看護師を育成する。

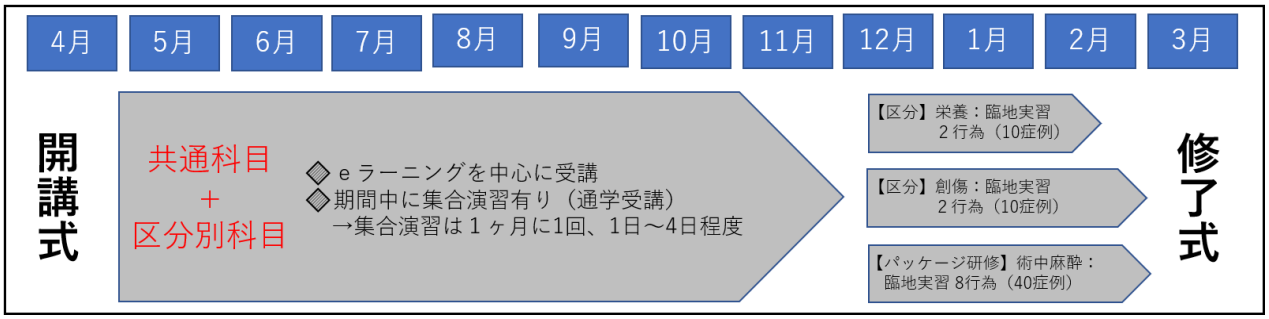
（2）研修目標

① 質の高いフィジカルアセスメントに基づき、対象者の状態を的確に把握し、安全に特定行為を実施できる。
② 臨床推論を用いて対象者の病態変化を予測・判断し、状況に即した最善・最適なケアを提供できる。
③ 医療チームの一員としての役割を自覚し、多職種と協働し、効果的なタスク・シフト／シェアを主体的に推進できる。
④ 特定行為を実践する看護師としての責任を持ち、対象者や家族、医療チームから広く信頼される看護を実践できる。
⑤ 日々進歩する医療に対応するため、生涯教育の視点を持ち、主体的に学び続けることができる。

2　研修期間

令和９年４月１日から令和１０年３月31日（1年間）

＜受講イメージ＞



3　研修内容と時間数

研修は、共通して学ぶ「共通科目」と、特定行為区分ごとに学ぶ「区分別科目」に分かれています。

（1）共通科目（講義：e-ラーニング、集合研修：演習・実習・筆記試験）

特定行為区分に共通して必要とされる能力を身につけるための科目

科目	時間数				
	講義	演習	実習	評価	合計
	e-ラーニング	通学（月に 1～4 日）			
臨床病態生理学	27	2		1	30
臨床推論	35	8	1	1	45
フィジカルアセスメント	39	3	2	1	45
臨床薬理学	35	9		1	45
疾病・臨床病態概論	34	4		2	40
医療安全学/特定行為実践	22	13	9	1	45
合　計	192	39	12	7	250

（2）特定行為区分別科目一覧

（講義：e-ラーニング、集合研修：演習・実習・筆記試験・OSCE）

○ 栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連コース

	特定行為区分	特定行為名	研修方法 時間数	評価方法
1	栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連	持続点滴中の高カロリー輸液の投与量の調整 脱水症状に対する輸液による補正	講義：14 演習：2 実習：10 症例 評価：1	筆記試験 観察評価 症例レポート

○ 創傷管理関連コース

	特定行為区分	特定行為名	研修方法 時間数	評価方法
1	創傷管理関連	褥瘡又は慢性創傷の治療における血流のない壊死組織の除去 創傷に対する陰圧閉鎖療法	講義：34 実習：10 症例 評価：1	筆記・実技試験 観察評価 （OSCE） 症例レポート

○ 術中麻酔管理領域コース

	特定行為区分	特定行為名	研修方法 時間数	評価方法
1	呼吸器（気道確保に係るもの）関連	経口用気管チューブ又は経鼻用気管チューブの位置の調整	講義：9 実習：5 症例 評価：1	筆記・実技試験 観察評価 （OSCE） 症例レポート
2	呼吸器（人工呼吸療法に係るもの）関連	侵襲的陽圧換気の設定の変更 人工呼吸器からの離脱	講義：13 演習：4 実習：10 症例 評価：1.5	筆記試験 観察評価 症例レポート
3	動脈血液ガス分析関連	直接動脈穿刺法による採血 橈骨動脈ラインの確保	講義：13 実習：10 症例 評価：1.5	筆記・実技試験 観察評価 （OSCE） 症例レポート

4	栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連	脱水症状に対する輸液による補正	講義：10 演習：1 実習：5症例 評価：1	筆記試験 観察評価 症例レポート
5	術後疼痛管理関連	硬膜外カテーテルによる鎮痛剤の投与及び投与量の調整	講義：7 演習：1 実習：5 症例 評価：1	筆記試験 観察評価 症例レポート
6	循環動態に係る薬剤投与関連	持続点滴中の糖質輸液又は電解質輸液の投与量の調整	講義：11 演習：1 実習：5 症例 評価：1.5	筆記試験 観察評価 症例レポート

4　募集するコースと定員

コース名	募集定員
栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連コース	3名
創傷管理関連コース	1名
術中麻酔管理領域コース	2名

5　確認事項

1）臨地実習は研修修了後に臨床での活用をスムーズにするため、可能な限り自施設実習をお願いしています。

2）自施設実習は各5症例が必要となりますので、症例数の確保及び「臨床研修指導医である医師」または「7年以上の臨床経験を有し、かつ医学教育・医師臨床研修における指導経験を有する医師」との調整をお願いします。

募集要項

1　受講資格

次の①から④のいずれの要件も満たしていることが必要となります。

①日本国の看護師免許を有すること
②看護師免許取得後、通年で５年の看護実務経験を有すること
③現在も在職中であること。
④所属長または施設長の推薦を有すること

2　受講料について

※認定看護師の優遇措置があります。

コース名	一般の場合	認定看護師の場合
栄養及び水分管理に係る 薬剤投与関連コース	340,000 円	300,000 円
創傷管理関連コース	340,000 円	300,000 円
術中麻酔管理領域コース	490,000 円	450,000 円

※福岡市立病院機構職員は受講料を一部免除いたします。
※分割払いにも対応いたします。
※納めた受講料は原則返金しません。
※履修免除について（項目５ご参照ください。）
※自施設実習（福岡市民病院以外）であっても、受講料は変わりませんが受講者選考時、評価基準にプラスされます。

3　特定一般教育訓練給付制度厚生労働大臣指定講座について

✧　栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連コース、術中麻酔管理領域コースは『特定一般教育訓練給付制度厚生労働大臣指定講座』です。
✧　詳しくは、厚労省ホームページにてご確認ください。

4　修了要件

本研修を修了するためには、次の条件を満たすこと。
（1）共通科目を全て履修し、筆記試験もしくは観察評価に合格すること。
（2）（1）修了後、区分別科目を履修し、試験に合格すること。

本研修修了者には、保健師助産師看護師法第 37 条の２第２項第１号に規定する特定行為及び同項第４号に規定する特定行為研修に関する省令に基づき、修了した特定行為区分ごとの修了証を交付し、研修修了者の名簿を厚生労働省に提出します。

５　履修免除について

指定研修機関で既に履修した共通科目等については、特定行為研修管理委員会で審議した上で免除を認めます。（※免除希望の方は事前にお問い合わせください。）

６　出願手続き

（1）受付期間　令和8年12月1日（火）～令和8年12月25日（金）

※定員数を大幅に超える応募がある際は、期間前に締切ることがあります。

（2）提出書類

① 受講申込書（様式第 1-1 号）
② 履歴書（様式第 1-2 号）
③ 出願理由書（様式第 1-3 号）
④ 推薦書（様式第 1-4 号）
⑤ 看護師免許（写）、認定看護師認定証（写）
⑥ 履修免除申請書（様式 2）※免除申請を行う方のみご提出ください。

（3）申込方法

以下の送付先に直接お持ちいただくか、郵送してください。

① 直接お持ちいただく場合

平日９：00 から 17：00 までに４階 総務課までお願いいたします。

②郵送の場合

※封筒の表に「看護師特定行為研修応募書類」と朱書きしてください。

（令和８年 12 月 25 日（金）必着）

なお，特定記録、簡易書留によらない郵便の事故等については一切考慮しません。

【送付先】　〒812-0046　福岡市博多区吉塚本町 13 番１号
福岡市民病院　看護師の特定行為研修係

（4）その他

提出された願書等については返却できません。

７　選考方法・選考結果発表

書類審査および、面接（術中麻酔領域のみ）を行います。

※面談は、令和９年１月４日以降にご連絡いたします。

選考結果発表日：令和９年１月 25 日（月）選考結果については、本人宛てに通知します。

電話やＦＡＸでの合否の問合わせはできませんのでご了承ください。

●個人情報の取り扱いについて

福岡市民病院では「個人情報の保護に関する法律」を遵守し、個人情報の適正な取り扱いに努め、安全管理のために必要な措置を講じております。出願および受講手続にあたって提供いただいた個人情報は、選考試験の実施、合格発表、受講手続き、履修関係等の必要な業務において使用させていただきます。なお、当院が取得した個人情報は、法律で定められた適正な手続により開示を求められた場合以外に、本人の承諾なしに第三者へ開示・提供することはありません。

8　受講手続きと納付について

受講決定通知とともに請求書を送付いたします。
なお、受講料は、以下の期間にお願いいたします。

受講手続き期間 令和９年２月１日（月） ～ 令和９年２月 22 日（月）

9　受講生の今後の日程（目安）

令和９　年　４月中旬	開講式・オリエンテーション
（開講式以降）	共通科目受講開始
令和９　年 11 月上旬	区分別科目受講開始
令和１０年　３月上旬	区分別科目修了判定・修了式

10　受講後のフォローについて

研修終了後翌年度１年間は、共通科目の e-ラーニング動画を継続して視聴できます。

11　受講に関する相談について

詳しい通学スケジュール等、受講料についてお知りになりたい場合は以下の連絡先にお問い合わせください。
また、受講に関する相談も承ります。お気軽にご連絡ください。
※受講に関する相談については、特定行為研修担当看護師もしくは、担当事務員が対応します。

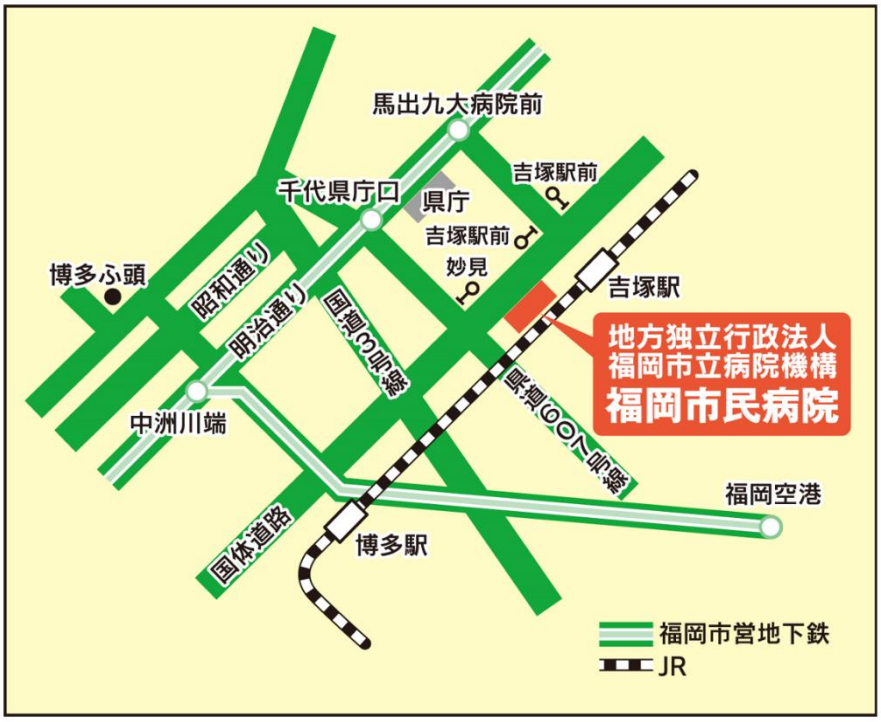
○電話の場合
電話番号　092-632-1111（代）看護師の特定行為研修の件とお伝えください。
※業務等で不在の場合があります。その際は折り返し連絡いたします。

○メールの場合
メールアドレス　shimin-kango@fcho.jp
※お問い合わせの際は、氏名、要件をご記入ください。

12　その他

（1）実習の１か月前までに、B 型肝炎、C型肝炎、麻疹、風疹、水痘、ムンプスの抗体検査結果を提出し、また、抗体価が基準値を満たさない場合は、ワクチン接種をお願いいたします。（C 型肝炎以外）
（2）第１回目の演習開始前に、直前に受診した健康診断の写し（胸部レントゲン検査が含まれているもの）の提出をお願いいたします。
（3）実習の時期（1 月から２月）がインフルエンザの流行期と重なりますため、特別な事情のない限り、インフルエンザワクチンの接種をお願いいたします。
（4）研修期間中は、看護師賠償責任保険、あるいは同等の保険への加入が必須となります。必ずお手続きをお願いいたします。
（5）研修のための宿泊および交通費等は各自にて実費負担となります。

【アクセス】



■地　下　鉄：箱崎線　馬出九大病院前下車　徒歩約９分
　　箱崎線　千代県庁口下車　徒歩約 11 分
■J　　R：鹿児島本線　吉塚駅下車　徒歩約４分
■西鉄バス：吉塚駅前バス停より徒歩約３分
　　妙見バス停より徒歩約３分

〒812-0046
福岡市博多区吉塚本町 13 番１号
地方独立行政法人福岡市立病院機構
福岡市民病院
看護師特定行為研事務局（総務課）
TEL　092-632-1111（代表）
MAIL shimin-kango@fcho.jp